

### 認知症サポーター養成講座が開催されました



たくさんの方のご参加ありがとうございました！

えがおえたじま応援センターと地域包括支援センターが協力して、認知症サポーター養成講座を11月24日(水)に開催しました。講座には、年代を問わず大勢の方が参加され、講師の池田 由美子さん(地域包括支援センター)から、認知症の症状や正しい接し方など、映像等を交えながら解りやすく教えていただきました。

認知症は誰でもなる可能性があります。認知症を知ってもらい、適切な対応をすることで、地域の中で認知症の方を支えることが出来ます。

皆さんの地域でも、このような講座を開催して「認知症サポーター」を増やしてみませんか？

「認知症サポーター養成講座」に関するお問い合わせは「地域包括支援センター(40-3571)」までお願いします

「しおかぜ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。



# ふれあい・いきいきサロン情報

～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～



「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。そこからまた“おたがいさまの心”が生まれ、ママえあいの輪が広がっていきます。

## 椿の会 & 仲間会

## 沖美町三吉 奥多目的集会所 サロン同士の交流会!

「椿の会（柿浦）」の皆さんが「仲間会（三吉）」を訪ねて、奥多目的集会所にやってきました。会場には「仲間会」メンバーの楽しみごとになっている、手作りのオセロやソリティアが置いてあり、みんなで一緒に楽しみました。お手製品なので、オセロの盤やコマも大きくて使いやすくとても好評。

場所は違えど、同じサロンという活動をしている仲間です。あっという間に仲良くなって、しっかり楽しんで帰りました。



人数が多いと活気づきますね



大きなゲーム盤は使いやすサ抜群



会場のあちこちで交流戦（笑）が

サロンはそれぞれいろいろな特徴があります。皆さんもぜひ、地元のサロンや他地区で開催されているサロンに行ってみてください。新たな出会いや発見があるかも！希望される方は40-2501まで、お電話ください。



## 大須第2サロン

## 江田島町大須 大須公民館 サロンで展示会を開催

旧大須小学校を利用した大須公民館で、毎月第3土曜日（10：00～12：00）に開催されているサロンです。普段は、手芸をしたり茶話会をしたりと、自由な感じで過ごされているそうです。

この日は、今までサロンで作ってきた作品の展示会を開催されるということで、おじゃまさせていただきました。

展示されている作品はどれも本格的で、会場はまるで、美術展のような雰囲気でした。

これからも楽しく続けていってくださいね。



自慢の作品の前で「はい、ポーズ」



ネットて"つなぐ"あなたのえが"お

# しおかぜ"さん"活動記



## 古紙回収のお手伝い

～紐くりから回収場所まで～ の巻

Mさんからの依頼です。

「自分で出来ることは、今までどうりやりよるんじゃけど、新聞やダンボールの束を紐でくくる力がなくなってしまって・・・」「自分一人で歩くのが精一杯で、重いものを提げるのがつらくってね～」と、少しさみしそうに話されました。

そこで、毎月1回ある古紙回収日に古紙を出せるよう「しおかぜさん」にお手伝いをしてもらうことにしました。



楽しく会話しながら作業は進みます



手押し車のおかげで随分助かりました

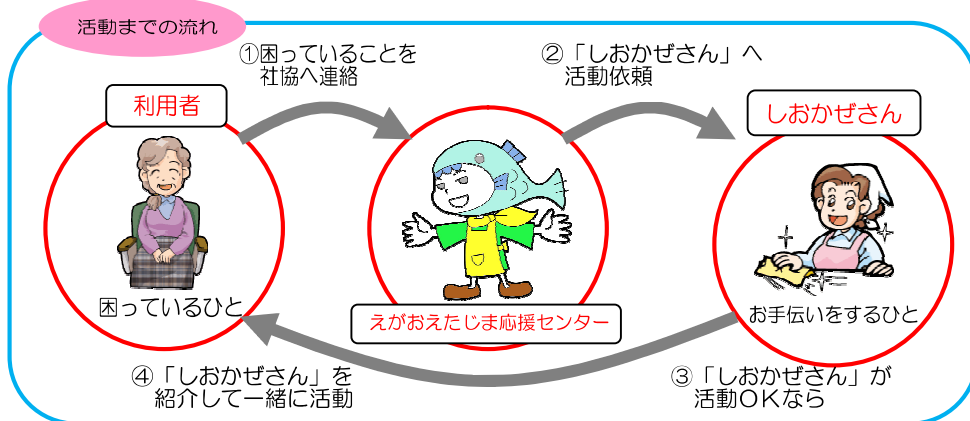
今月活動してくれるしおかぜさんは「Sさん」です。はじめはお互い緊張されていましたが「どこかで会ったことがあるような気が・・・」の一言をきっかけに段々と打ち解けて、和気あいあいとした雰囲気になりました。

Sさんが手慣れた手つきで、あっという間に古紙を束ねて持っていこうとすると、Mさんが「ウチの手押し車を使って行けばいいよ」と、声をかけてくれました。Sさんは「それじゃあ、ちょっと借りていってきま～す」と、2人からはまるで以前からの顔見知りのようなやりとりが・・・。

そんな様子を見てみると「しおかぜネットは人と人をつなぐステキな活動だなあ」とあらためて思いました。

## しおかぜ"ネット"とは?

日常生活の「ちょっとした困りごと」を、えがおえたじま応援センターに登録した協力者（しおかぜさん）に手伝ってもらって、一緒に解決していこうという活動です。



利用者は

利用料・活動費

利用料=300円(1時間)

+

広島県社協と広島県共同募金会から支援金=300円

=

活動費=600円(1時間)

しおかぜさんには

※この有償の仕組みは、お互いが気兼ねのない活動になるようにと設けられています。基本はあくまでボランティア活動で、安い賃金で利用できる「何でも屋」ではありません。

「利用してみたい」「活動してみたい」という方は(40-2501)までお問合せください。

# 「江田島市被災者生活サポートボラネット推進マニュアル」が出来ました!

～関係機関・各種団体の役割を明確に～

災害時のボランティア活動を円滑に進めるには、市内の関係機関・各種団体が「協働」することがとても重要になってきます。

そこで、「江田島市被災者生活サポートボラネット推進会議」では、市内の関係機関・各種団体それぞれの役割分担を明確にし、災害発生時には情報を共有して、迅速な支援体制が整えられるよう「江田島市被災者生活サポートボラネット推進マニュアル」を作成しました。



12/1 (水) 第3回江田島市被災者生活サポートボラネット推進会議で協議しました



完成した「ボラネット推進マニュアル」  
今後も必要に応じて内容の修正を図ります

このマニュアルは、関係機関・各種団体の役割と行動を整理した「関係機関協働編」と、災害時にたち上げる「被災者生活サポートボランティアセンター」の運営に係る事務局の動きを整理した「被災者生活サポートボランティアセンター事務局運営編」の2編からなります。

今後は、このマニュアルを「使える」ものにするために、マニュアルに基づいた災害時ボランティア対応シミュレーション等を繰り返し、必要とあれば見直しを図るなど、防災・減災に向けた取り組みを重ねていきたいと思ひます。

## 「被災者生活サポートボランティア活動」とは?

◆被災者生活サポートボランティア活動は、災害によって被災した地域・市民に寄り添いながら、その生活再建に向けた支援を行う活動です。

全国的には、災害ボランティア活動という名称で使われていますが、被災者の生活支援を第一に考え、「生活をサポートする」という幅広い視点にたち、江田島市社協では「被災者生活サポートボランティア活動」と呼びます。

## 被災者生活サポートボランティアのイメージ

屋内・屋外のかたづけ

支援の必要な人に対する活動

安否の確認

子どもたちの遊び相手

お話し相手

ポイントは、住民のくらし(生活)をサポートする視点です。

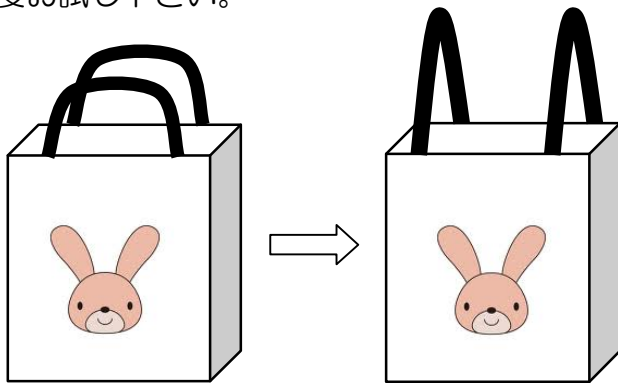


社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会  
「江田島市障害者生活支援センター」からのお知らせで～す！

## ピアトーク！（身体障害のある方のための茶話会）開催中！

ぴあトーク！（身体障害のある方のための茶話会）で出たアイデアをご紹介します。  
車椅子に乗ってスーパーでの買物や、移動する場合のアイデアです。

今は環境のためにエコバックを利用していますね。  
既製品の取手の位置を変えるだけでとても使いやすくなるそうです。  
こうすることで、車輪に巻き込まれないので汚れません。  
1度お試しください。



## ぴあサポートサロンも開催中！

毎月“ゆうゆう”にて障害のある方々が気軽に集まれるサロンを開催しています。  
今月は15日(土)に新年会を予定しています。みんなでカラオケやゲームをして楽しみませんか？  
参加を希望される方は、下記の障害者支援センターまでご連絡下さい。ご参加お待ちしております！



## 1月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
15日(土) 10時～16時	ぴあサポートサロン	ゆうゆう (自立支援センターあおそら)
22日(土) 10時～13時	ピアトーク！	大柿老人福祉センター

## 江田島市障害者生活支援センター

〒737-2295 江田島市大柿町大原505 (江田島市役所大柿分庁舎2階)  
電話 57-2215 ファックス 40-3573

# 地デジボランティア

募集のご案内

みなさまご承知のとおり来年7月にアナログ放送が終了します。

デジサポ広島では、県内各地で「地上デジタル放送」の相談会や説明会を開催し、地デジの準備がお済みでない高齢者などには、地デジサポーターによる個別訪問を無料で行っていきます。

あなたのまわりにお困りの方はいらっしゃいませんか？

あなたも地デジの完全移行にご協力いただけませんか？

デジサポ広島のパートナーとして“地デジボランティア”を広く募集します。

- 【活動内容】
- 地デジ準備の声かけ（団体および個人として社会貢献活動に協力）
  - 地デジ未対応世帯の紹介⇒デジサポ広島が未対応世帯に連絡・訪問
  - 地デジ関連資料の配布（パンフ、チラシ・カードなど）
- ※不特定多数の地域住民のみなさまへの周知活動

【活動期間】 平成23年1月～平成23年8月末頃

【募集要件】 ●広島県にお住まいの方で、国の地デジ化政策をご理解いただき、いつでもどこでも気軽に活動いただける方。（年齢不問）

●活動については、全て無償でお願いいたします。



デジタルテレビ受信のお手伝い



ご応募、お問合せは、デジサポ広島へ

☎ 082-544-0227

平日 9:00～18:00（土日祝 除く）

総務省 広島県  
テレビ受信者支援センター  
〒730-0037  
広島市中区中町6番30号  
広テレプラザ4階



「ゆうゆう」にWiiの贈呈ありがとうございます！！

（自立支援センター「あおぞら」）



このたび「誕生日ありがとう運動広島友の会」と「手話サークルコスモス」からWiiとたくさんのゲームソフトをプレゼントしていただきました。

12月7日にゆうゆうで利用者や関係職員が見守る中贈呈式が行われ、「誕生日ありがとう運動広島友の会」代表の兼森澄子氏から平谷次長に手渡されました。

「誕生日ありがとう運動広島友の会」と「手話サークルコスモス」が皆様から集めて頂いた、たくさんの使用済み切手からこのようなプレゼントとなり、協力していただいた皆様には大変感謝しています。本当にありがとうございました。

このプレゼントでゆうゆうの利用者、保護者および職員は余暇を楽しく過ごすことができると大変喜んでいきます。



一足早いステキなクリスマスプレゼントに大喜び

## 1月心配ごと相談所ご案内

〈開設時間 午後1時～3時30分〉



相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用できます。

江田島町		能美町		沖美町		大柿町		全体相談会場	
27(木)	江田島公民館	6(木)	江田島市 農村環境改善センター	22(土)	江田島市役所 三高支所	13(木)	大柿 老人福祉センター	20(木)	江田島市 農村環境改善センター

江田島市社会福祉協議会 えがお えたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話（0823）40-2501 fax（0823）40-2502

